管内の百名山「火打山」

高谷池の草紅葉と火打山

火打山（2,462㍍）は、新潟県糸魚川市と妙高市にまたがる頸城三山の最高峰で、焼山（やけやま）、妙高山と並んで上信越高原国立公園内の名山です。

火打山への登山コースは、南側の笹ヶ峰口からの往復コース、百名山の妙高山と結んで訪れるコースが一般的ですが、火打山西側の影火打を経由して焼山へ縦走するコースが平成18年12月から入山規制解除となったところです。

火打山山頂

火打山山頂からは、北アルプスをはじめ遠く南アルプス、富士山などの大パノラマと佐渡島まで見渡せます。頂上付近は傾斜がさほど急でなく、冬期間は日本海からの季節風による豪雪で真っ白な姿を見せます。
　冬の豪雪は夏まで雪渓として残り、春にはスキーを楽しむ多くのスキーヤーが訪れ、夏には雪解け水が湿原を潤し、池溏を満たします。火山ではない火打山は高山植物の種類が多く豊かなお花畑を育みます。

特に、標高2,100㍍にある高谷池（こうやいけ）付近には天狗ノ庭などの湿原が存在し、シーズン中には高山植物を楽しみにした多くの登山者やカメラマンが訪れています。
　また、日本では、中部山岳の高山しか見られないライチョウも自然豊かな火打山に生息していることから、上越森林管理署では、平成20年度から827㌶を「火打山周辺ライチョウ特定動物生息地保護林」に設定し、保護に努めています。

高谷池

ミヨウコウトリカブト

当署管内には、火打山の他、日本百名山の妙高山、高妻山、雨飾山があることから、今後も地元自治体、ボランティア団体等と連携・協力しつつ、保全管理活動を積極的に展開していくこととしています。

（上越森林管理署広報広聴連絡官）